

第31回ボール紙で作る橋コンテスト

ボール紙で、「ぼくの橋、わたしの橋」を作ってください。

参加のきまり

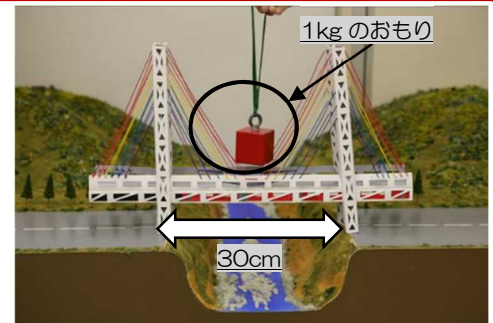
◆参加できる学年：小学4年生または5年生

(一人での参加、グループでの参加、どちらもできます。)

◆作品：工作用ボール紙^{まい}2枚を材料とした、「ぼくの橋、わたしの橋」



- ・幅30cmの川をわたれるようにしてください。川の中に柱などは立てられません。
- ・1kgの重りを橋の真ん中にのせても、こわれないようにしてください。
- ・色付けや飾り付けをして、ぼくの橋、わたしの橋を表してください。



30cmの川をわたり、重りをのせるイメージ

◆しめきり：9月2日(月) 作品と参加用紙を学校に出してください。

◆審査と賞

「ぼくらしさ、わたしらしさ」、「橋として丈夫で安定しているか」、「形や色、仕上がりの美しさ」を選択し、以下の賞を決定します。入賞者には、賞状および副賞をおくります。

- ・最優秀賞(3作品)
- ・構造デザイン賞(5作品)
- ・美術デザイン賞(5作品)
- ・努力賞(5作品)

◆発表・表彰

選考結果は、令和6年10月下旬に国総研ホームページで発表します。

表彰式は、令和6年11月16日(土)に行う研究所公開「土木の日」2024の会場で行います。

◆その他

全参加作品は、研究所公開「土木の日」2024の会場およびイーアスつくばで公開し、その後、学校を通じてお返しします。また、入賞作品については、国総研が行う各種イベントやホームページでも公開し、令和7年に実施予定の「第32回ボール紙で作る橋コンテスト」終了後に学校を通じてお返しします。なお、作品の公開にあたっては、学校名、学年、氏名および作品名を公表します。

◆主催および問い合わせ先

主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所 / 国立研究開発法人 土木研究所

後援：つくば市教育委員会

問い合わせ：TEL 029-864-4090、E-mail nil-event-tsukuba@gxb.mlit.go.jp

(国総研企画課 長屋・待谷)

◆参加の流れ

- ①「ぼくの橋、わたしの橋」を作ってみようと思う人は、**6月28日(金)までに学校の先生に連絡**をしてください。
- ②連絡をした人は、**夏休みまでに作品の材料となるボール紙(2枚)を先生から受け取って**ください。
- ③夏休み中に「ぼくの橋、わたしの橋」を作ってください。
- ④作品を作ったら、**参加用紙を記入**してください。**作品にも学校名、学年、組、氏名を直接書いて**ください。
- ⑤**9月2日(月)に、作品を学校の先生に出して**ください。

◆作品を作るときに気をつけてほしいこと

- 必ず、学校から受け取った指定のボール紙を使用してください。
- 作品のかざりつけに、指定のボール紙以外の材料を使うことは自由です。ただし、橋を強くする目的で、指定のボール紙以外の材料を使用してはいけません。
- 作品に色付けをするときに、水性絵の具はボール紙が変形することがあります。
- 橋の長さが30cmちょうどだと、川をわたることができません。陸地にかかる部分が必要です。

◆作品を作るときに役立つ情報

- ボール紙で作る橋コンテストホームページ(これまでの入賞作品、ペーパークラフト講座)**

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/event/bricon/naiyo.html>

<https://www.nilim.go.jp/lab/bbg/event/bridgelecture/bridgelecture.html>

- YouTube「ボール紙で作る橋コンテストで使えるペーパークラフトの技術を学ぼう！」**

<https://www.youtube.com/watch?v=3Bkm69PIfAM>

- 【**夏休み特別講座**】「**ボール紙で作る橋コンテストに使えるペーパークラフト講座**」

橋の基礎知識やペーパークラフト技術を学ぶことができる講座です。

詳細は、6月下旬にボール紙で作る橋コンテストホームページでお知らせします。

期日：7月20日(土)、7月27日(土)

時間(両日とも)：第1回 10時~12時(受付は9時30分~)

第2回 14時~16時(受付は13時30分~)

会場：つくば市役所(本庁舎2階会議室)

定員：各回30名(参加対象：コンテスト参加できる学年)

参加方法：本講座は事前応募が必要です。予約方法などは、ホームページでお知らせします。

講座の申し込みは、学校を通じてではありません。

その他：定員以上の参加希望があった場合は、抽選となります。抽選結果は、メールでお知らせします。応募は1人1回でお願いします。

時間については、応募者数などにより変更することがあります。

本講座への参加状況がコンテストの選考に影響することはありません。

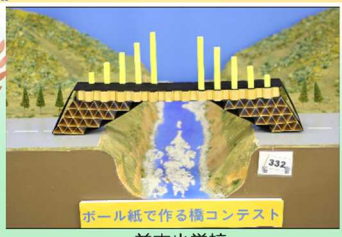




第30回(令和5年)ボール紙で作る橋コンテスト



～受賞作品～



ボール紙で作る橋コンテスト

並木小学校
向井 颯馬さん
黄金と漆黒の橋



ボール紙で作る橋コンテスト

並木小学校
新井 那奈さん
エコいのぼり橋



ボール紙で作る橋コンテスト

二の宮小学校
根橋 宗太郎さん
海と雲の橋

製作者の作品アピール: 傘と黒を基調にした橋げた部分をハニカム構造、橋台部分をトラス構造で強固な造りにして1kg以上の重さにもたえられるようにしました。
審査員の講評: シンプルですが印象的であきがこないかたちと、しっかりとした構造を向させたデザインは、まさにグッドデザインと青えるでしょう。

製作者の作品アピール: 土台にじゃばらおりをたくさんしきつめ、2kg以上耐えられるようにし、尾の頭が曲線で左右に曲がって力強く泳いでいる姿を作りました。体の下地やうろこをこだわりの色でぬり、骨組みがライトとなって橋をわたる人の心を照らし、赤ピンク一色に統一された幻想的な世界を表した所。
審査員の講評: じゃばら折りのゆかばはしっかりと安定していて、橋の骨組みやウロコのハターンが橋の内部にやわらかな光とかけを生み出しています。

製作者の作品アピール: 折板構造を使ったところ。見る角度によって青になったり白になったりするところ。それが海や雲に見えるところ。
審査員の講評: 表面にある多くの三角形をいかにして、入口の向きによって橋が青色や白に変化して見える配色も、手品のようで楽しいですね。

キリトリセン

第31回ボール紙で作る橋コンテスト参加用紙

小学校・義務教育学校

		ふりがな				ふりがな	
		氏名				氏名	
年	組			年	組		
		ふりがな				ふりがな	
		氏名				氏名	
年	組			年	組		
【グループ名】 ※グループ参加の場合							
橋の名前		(ふりがな)					
アピールしたいところ							

大人になったらどんな仕事をしたいか教えてください。

参加用紙は作品にのりづけなどはしないで、作品と一緒に^{いっしょ}出してください。
作品のうら面にも学校名、学年、組、氏名を明記して下さい。

キリトリセン